

令和3年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	栄典事務の適切な遂行に必要な経費			<b>担当部局庁</b>	内閣府賞勲局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	昭和外年度以前	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	総務課	総務課長 相川 哲也			
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	日本国憲法第7条			<b>関係する計画、通知等</b>	春秋叙勲候補者推薦要綱(平成15年5月20日閣議報告)危険業務従事者叙勲受章者の選考手続について(平成15年5月20日閣議了解)褒章受章者の選考手続について(平成15年5月20日閣議了解)				
<b>主要政策・施策</b>	-			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日本国憲法第7条に規定する国事行為として、内閣の助言と承認の下に天皇陛下から授与される栄典に関する事務の適切な遂行。								
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	<p>勲章等の授与及びはく奪の審査並びに伝達等を行う。</p> <p>勲章は、春と秋に授与される春秋叙勲、危険業務従事者叙勲のほか、毎月年齢88歳に達した機会に勲章を授与される高齢者叙勲、勲章の授与の対象となるべき者が死亡した場合に随時勲章を授与される死亡叙勲、春秋叙勲と同時期又は、功労のある者が来日又は離日する等の機会をとらえて勲章を授与される外国人叙勲、文化の日に我が国の文化の発達に関して顕著な功績のあった者に対して授与される文化勲章に分けることができます。</p> <p>褒章は、春と秋に授与される紅綬褒章、緑綬褒章、黄綬褒章、紫綬褒章、藍綬褒章と表彰されるべき事績の生じた都度授与される紺綬褒章があります。(春は4月29日付け、秋は11月3日付けで授与されています。)</p> <p>栄典事務効率化システムの経費については、令和4年度概算要求からデジタル庁にて予算計上。</p>								
<b>実施方法</b>	直接実施								
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
		補正予算	2,688	2,717	2,803	2,757	2,743		
		前年度から繰越し							
		翌年度へ繰越し							
		予備費等							
		計	2,688	2,717	2,803	2,757	2,743		
	執行額	2,686	2,716	2,801					
	執行率(%)	100%	100%	100%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	100%	100%	100%						
<b>令和3・4年度予算内訳</b> (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	褒賞品製造費	2,716	2,716						
	情報処理業務庁費	27	27						
	電子計算機等借料	14	0						
	その他	0	0						
	計	2,757	2,743						
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標年度	目標最終年度
			成果実績						
			目標値						
			達成度	%					
<b>根拠として用いた統計・データ名</b> (出典)									
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック	

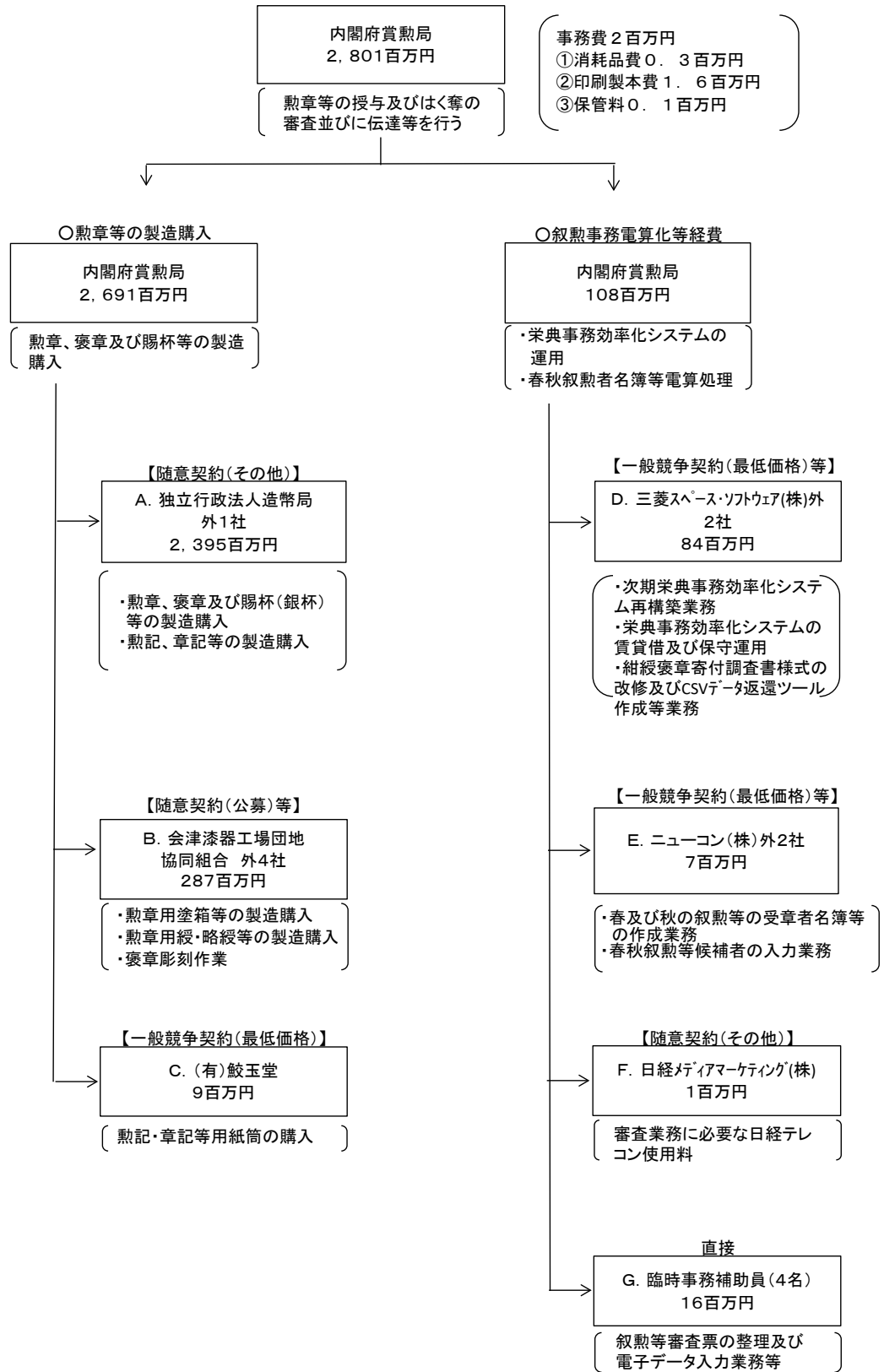
定量的な成果目標の達成が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定量的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由		定性的な成果目標と平成30～令和2年度の達成状況・実績					
		栄典は、日本国憲法第7条に規定する国事行為として、内閣の助言と承認の下に天皇陛下から授与されるものであり、定量的な目標を設定することは相応しくない。			栄典の授与に当たっては、広く国民の意見を反映させ、もって栄典制度が公正に運用させるよう努める。毎年春と秋に各界の有識者から意見聴取しており、栄典制度の公正な運用に努めた。				
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 3年度	目標最終年度 年度
	一般推薦制度への国民の関心を高める。 前年度比増	「一般推薦制度」に係るホームページへのアクセス数	実績	件	20,673	16,383	14,594		-
			目標値	件	41,921	20,673	16,383	14,594	-
			達成度	%	49	79	89		-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	【春秋叙勲】 春秋ごとに概ね4,000名	活動実績	名	8,230	8,336	8,281	-		
		当初見込み	名	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	【危険業務従事者叙勲】 毎回ごとに概ね3,600名(春秋の年2回)	活動実績	名	7,262	7,279	7,293	-		
		当初見込み	名	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	【春秋褒章】 春秋ごとに概ね800名	活動実績	名	1,534	1,468	1,484	-		
		当初見込み	名	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	執行額/購入件数		単位当たりコスト	円/件	90,280	93,301	96,274	93,285	
			計算式	円/件	2,686百万円/29,750件	2,716百万円/29,110件	2,801百万円/29,094件	直近3年の平均	

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	栄典の授与は、国家又は公共に対する功労あるいは社会の各分野における優れた行いを顕彰する重要な制度であり、憲法に規定されている天皇の国事行為である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国が国費をもって栄典事業を行う必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国が国費をもって栄典事業を行う必要がある。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	一般競争契約で一者応札となったものが1件あった。独立行政法人造幣局及び独立行政法人国立印刷局と競争性のない随意契約を締結している。これは、過去に授与されたもの及び同時期に授与されたものとの間で同質性、均一性を確保するに足る高い技術を有することが必須の条件であり、その条件を満たす事業者が他に存在しないためである。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	その他については、一般競争入札及び公募を行うことにより競争性を確保している。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	随意契約を締結する場合でも、原価見積等を基に価格交渉を行うなどコスト削減に努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	褒賞品の仕様等は府令により定められている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	秋叙勲等の発令数は、春秋叙勲候補者推薦要綱等を踏まえ、内閣総理大臣により決定されている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	厚生労働省社会・援護局では、内閣府に叙位叙勲の進達を行うのに対し、賞勲局では、勲章等の授与及びはく奪の審査並びに伝達を行っている。	
	所管府省名	事業番号		事業名
	厚生労働省			戦没者叙勲等の進達等事業
点検・改善結果	点検結果	令和3年度予算においては、予算の効率的執行に努め、勲章等の購入予定数量を減少させた。(単年度限りの「栄典事務効率化システム機器の構築・移行経費」により減額)また、随契契約については引き続き価格交渉を行った。		
	改善の方向性	引き続き適切な価格交渉を行うとともに、競争性を高める取組を実施する。		
<b>外部有識者の所見</b>				
事柄の性格上、仕様の変更、製造価額の低減等は難しいことは理解するが、造幣局における間接費等を含めて「随契先との価額交渉」は行われているものか。				
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>				
現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、随契先との価額交渉の実施や、一者応札の現状について、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努めること			
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>				
現状通り	褒章品製造請負においては、造幣局を含む契約予定相手方と価格交渉を毎年実施しているところ。引き続き、価格交渉を行うことによる経費削減を目指し、概算要求には勲章等の在庫数の適正化を図りつつ、執行実績や執行見込みを反映させる。また、一者入札となった要因の検証等を行い、競争性が確保できるよう努める。			
<b>備考</b>				
<b>関連する過去のレビューシートの実績番号</b>				
平成22年度	0130			
平成23年度	0135			
平成24年度	0132			
平成25年度	0093			
平成26年度	0089			
平成27年度	0096			
平成28年度	0145			
平成29年度	0151			
平成30年度	0158			
令和元年度	内閣府 - 0167			
令和2年度	内閣府 - 0174			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.独立行政法人 造幣局			B.会津漆器工場団地協同組合		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	製造購入	勲章・褒章等の製造購入	2,335	製造購入	勲章用塗箱等の製造購入	227
	計		2,335	計		227
	C.(有)鮫玉堂			D.三菱スペースソフトウェア(株)		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	物品購入	勲記・章記等用紙筒の購入	9	雑役務費	次期栄典事務効率化システム再構築及び 導入等業務	73
	計		9	計		73
	E.ニューコン(株)			F. 日経メディアマーケティング(株)		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	春の叙勲等の受章者名簿等作成業務	3	使用料	日経テレコン使用料	1	
計		3	計		1	
G.期間業務職員(4名分)			H.			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
賃金	期間業務職員賃金等(4名分)	16				
計		16	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						
					チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人 造幣局	6120005008509	勲章、褒章等の製造購入	2,335	随意契約 (その他)	-	-	勲章等栄典の授与は、天皇の国事行為として行われるものであり、その製造については、過去に授与されたもの及び同時期に授与されたものとの間での同質性、均一性を確保するに足る高い技術を有することが必須の要件である。 このような勲章等の位置づけに鑑み、長年にわたり培った貨幣の製造をはじめとする高い技術水準を有する独立行政法人造幣局と随意契約を行うこととした。 契約相手方と調整を行い費用削減を図っている。
2	独立行政法人 国立印刷局	6010405003434	勲記、章記等の製造購入	60	随意契約 (その他)	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	会津漆器工場団地協同組合	3380005007990	勲章用塗箱等の製造購入	227	随意契約 (公募)	-	-	
2	(株)中杉	1010401021080	勲章用綬、略綬等の製造購入	32	随意契約 (公募)	-	-	
3	越前屋多崎(株)	6010001038999	勲章用綬、略綬等の製造購入	24	随意契約 (公募)	-	-	
4	(株)中杉	1010401021080	褒章彫刻作業	4	随意契約 (公募)	-	-	
5	会津漆器工場団地協同組合	3380005007990	勲章用塗箱の製造購入	0.2	随意契約 (公募)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(有)鮫玉堂	3010702003651	勲記、章記等用紙筒の購入	9	一般競争契約 (最低価格)	2	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三菱スペース・ソフトウェア(株)	9010401028746	次期栄典事務効率化システム再構築及び導入等業務	73	一般競争契約 (総合評価)	1	-	
2	三菱スペース・ソフトウェア(株)	9010401028746	栄典事務効率化システムに係る機器の賃貸借等	10	国庫債務負担行為等	-	-	
3	ニューコン(株)	5011501008212	紺綬褒章寄付調査書様式の改修及びCSVデータ返還ツール作成業務	1	一般競争契約 (最低価格)	2	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ニューコン(株)	5011501008212	令和2年春の叙勲等の受章者名簿等の作成業務	3	国庫債務負担行為等	-	-	
2	アクティブ・ティ(株)	2180001045157	令和2年秋の叙勲等の受章者名簿等の作成業務	3	一般競争契約 (最低価格)	2	-	
3	アクティブ・ティ(株)	2180001045157	詳細経歴データ作成業務	1	一般競争契約 (最低価格)	3	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日経メディアマーケティング(株)	7010001025724	日経テレコン使用料	1	随意契約 (その他)	-	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	期間業務職員(4名)		賃金 雇用契約	16	その他	-	-	
2	厚生労働省	6000012070001	労働保険料	0	その他		-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

#### 国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	D	三菱スペース・ソフトウェア(株)	9010401028746	栄典事務効率化システムに係る機器の賃貸借等	10	一般競争契約 (最低価格)	1	-	
2	E	ニューコン(株)	5011501008212	令和2年春の叙勲等の受章者名簿等の作成業務	3	一般競争契約 (最低価格)	2	-	